

# 藤友



2012

秋号 No.384





取締役会長 高藤 昌和

## 「 諸行無常 」

この世の中は、常に変化し、ひと時も同じ時はないわけで、常に移り変わり行くのが当然なのです。

かつて栄華を極めた、古代ローマもエジプトも、メソポタミアもいつしか滅び去って行くように、戦後日本の復興に先頭を切ってリードした、花形産業も苦難の時代を迎えています。

あらゆる現実が大きく変化するのです。

永遠に発展し続ける、国家も企業も、個人もあり得ないのが当たり前なのです。

人の一生も少年から青年となる成長期の「青春」があり最盛期の「赤夏」を迎え、やがて壮年期、初老にさしかかる「白秋」となり、年齢を重ね老人となり人生の終末、「黒冬」となるのです。

人の命も毎日毎日、変化し続ける限りある命なのです。

我が国の大きな転換点は、近年三回あったといわれます。

まず第一に、二百五十年といわれる江戸時代が黒船の襲来により、破られた幕末から明治維新です。

西洋のアジア侵略に対して、国策として「富国強兵」強い国家をめざして、すべてのエネルギーを投入しました。

第二の危機は、昭和二十年の敗戦による試練です。

この時は、すべてを失った中で「経済」を中心とした物質的な豊かさを求めて、突き進んで行きました。

そして、発展途上国の追い上げ等により、頭打ちの状態となり、経済も失速することになりました。

そして、現在の不透明で不安定な目標を失った、第三の危機がやってきました。

この試練をいかに克服するかが問われています。

まず、我々がこの危機を認識することが必要です。

自分自身の本心、魂の願いを聞いて立ち向って行くことです。

ひとりひとりがその使命と責任を果すことにより、この困難、試練を乗り越えて、次へ進むことができます。



～平成24年度全国労働衛生週間スローガン～  
 「心とからだの健康チェック みんなで進める健康管理」

本週間は健康の維持増進などの重要性についての認識を深め、心身ともに健康で安心して働ける快適な職場づくりを目指して取り組むものです。私達を取り巻く現代社会におけるストレスは心、身体の病につながる諸悪の根源と言われています。その対策として特に普段から行う体調管理が大切で、なかなか自分では気づきにくいところや精神面においては家族や職場の同僚の助言が有効で、その為にも廻りの人達と日ごろのコミュニケーションがとても重要になってきます。そこで今年も、当社では社員、家族から広く衛生作品の募集を行い、本週間の啓蒙と社員、家族のコミュニケーションの充実を図りました。  
 【建設部 吉浦】  
 (募集作品は5ページ)

2012/10/1~7

週間行事日程

### 10月1日(月) 職場環境改善の日

- (1)社長訓話(全員朝礼の席上)
- (2)職場毎に衛生週間の意識高揚のためのミーティングの実施

### 2日(火) 健康管理の日

- (1)定期健康診断を受診しよう 献血に参加しよう  
 診断結果に基づき医師、保健師等の指導を受けよう

### 3日(水) こころとからだの健康づくりの日

- (1)スポーツの秋、運動でリフレッシュしましょう!
- (2)バランスのとれた食生活を実行しよう!
- (3)心の健康、上手にストレスをコントロール!
- (4)社長を初め管理職による社内パトロール

### 4日(木) 6S運動推進の日

- (1)全員で職場の整理・整頓・清潔・清掃・スマイル・親切を推進

### 5日(金) 衛生教育の日

- (1)研修会 - 各現場で開催(衛生講話)  
 - 小冊子配付
- (2)現場内外の環境整備・美化についての意識の徹底を図る

### 6日(土) 整理整頓、衛生意識高揚の日

- (1)職場環境の整理整頓
- (2)通勤途上の路上清掃
- (3)職場内の衛生関係設備の点検整備する
- (4)便所、洗面所等の衛生設備の点検整備

### 7日(日) 衛生週間反省の日

- (1)家庭、寮で寝具等の日光消毒、ふだん余り手の届かない箇所の清掃を行いましょう
- (2)積極的に健康づくりへのアクションを起こしましょう



路上清掃



健康診断



献血



献血



作品掲示

## 富野小学校大規模改修

発注者 北九州市  
 設計監理 北九州市建築都市局建築部建築課 様  
 工期 平成24年6月21日～10月18日  
 規模 鉄筋コンクリート造4階建 延床面積3,492㎡  
 工事場所 北九州市



〈完成して一言〉  
 内部の床、壁、天井を改修し、明るい特別教室に生まれ変わりました。  
 児童が元気いっぱい充実した学校生活が過ごせますように。

【建設部 河崎】

## サンリブ苅田改装

発注者 株式会社サンリブ 様  
 設計監理 (株)河野建築設計事務所 様  
 工期 平成24年 5月12日～8月30日  
 規模 鉄骨造2階建 延床面積 13819.15㎡  
 工事場所 福岡県京都郡苅田町



〈完成して一言〉  
 売り場の改装工事です。  
 営業時間中には、安全はもちろん音、ほこり対策を重点項目として施工を進めてまいりました。  
 グランドオープンされ、益々地域社会の発展に貢献される事と思います。

【建設部 丹羽】

## 日本製紙パピリア

発注者 日本製紙パピリア株式会社 様  
 設計監理 当社  
 工期 平成24年3月1日～7月31日  
 規模 鉄骨造2階建 延べ床面積 411.82㎡  
 工事場所 大阪府吹田市



〈完成して一言〉  
 旧建屋を解体し、吹田工場の生産能力向上をめざした新築工事です。  
 建物は内外装共白を基調とし廻りの建物と一体化して清潔感あふれる建物となりました。

【大阪支店 古賀】



2012/9/13~14

## ISO定期審査

9月13日、14日 JQA(財)日本品質保証機構の外部定期審査を受け、当該マネジメントシステムが継続して要求事項に適合していることを確認されました。

品質方針として「誠実な“もの”づくりを通して、高い品質の維持につとめ“顧客満足”と“継続的改善”を追及し行動する」を示し、マネジメントレビューは、半期毎にきめ細かく実施され、活動状況の報告、経営者からの指示・フォローアップが適切にされており、有効に機能しているとの評価を受けました。



2012/9/28

## 秋の交通安全県民運動

平成24年9月28日、秋の交通安全県民運動の期間中に国道199号沿いのJR小森江駅付近で飲酒運転撲滅キャンペーンが我社も参加し行われました。

県下の飲酒運転検挙率は依然高く、飲酒運転の撲滅が運動の重点課題でもあります。また日没も早くなる季節になりました。早めのライト点灯の徹底、そして全ての座席にシートベルトを、チャイルドシートの正しい着用の徹底を重点にわが社も全社を挙げて交通安全に取り組んでいます。



2012/10/6~7

## 第14回 行橋～別府100キロ ウォーク

今年も行橋～別府100キロウォークに挑戦してきました。当社からは社長をはじめ6名が参加、目標は20時間以内で完歩すること。

ウォーキング日和に恵まれ、正午に行橋市の正八幡宮をスタート。予定より少し早く第1チェックポイントの中津駅に到着。しかしそれから足の痛みとの闘いになりペースが落ちてくる。長く、辛い3つの峠を越え、別府のヶ浜公園に20時間42分でゴール。

目標には達しなかったが、嬉しさと達成感は何度歩いてもやはり格別なものがある。気軽に誰にでも参加を勧められないが、幾つもの極度の苦しみを乗り越えるのも、たまにはいいかもしれない。

最後に、本大会を運営していただいているスタッフの方々、そして「頑張って」と声をかけてくれたボランティアの皆さん、あなたたちのおかげでこの体験をさせていただいていることに感謝します。ありがとうございました。来年もお会いしましょう!!

【営業部 大江】



## 標語の部

- 1位 **心身にストレス溜めない健康管理** 建設部 吉浦隆市
- 2位 **健康は 家族と職場の 快適基準** 管理部 横山信之
- 3位 **おはようと 笑顔がかがやく 元気な職場** 福岡支店 大谷好郎
- 3位 **あなたの笑顔が職場を変える みんなでつくろう明るい職場** 福岡支店 湯下憲二郎

佳作 高藤社長、大阪支店 後藤辰巳 入選 9名 出品総数60名

## ポスターの部



金賞

大阪支店 宮崎和一



銀賞

大阪支店 林年数



入選 大阪支店 秋永孝博



入選 社員家族 河崎朋子



入選 社員家族 江木加代子



入選 社員家族 江木結子



バッジの部



銀賞 大阪支店 長尾寛人



金賞 管理部 井上宏子



銅賞 大阪支店 杉 直哉

入選



習字の部

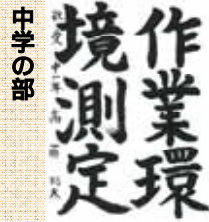
小学校低学年の部



天賞 高藤啓太



天賞 藤井美海



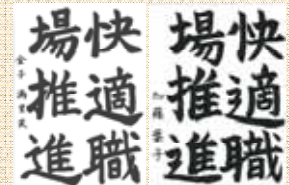
天賞 高藤裕太



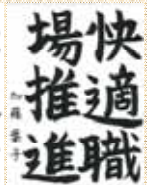
天賞 高藤春紀

一般の部

入選



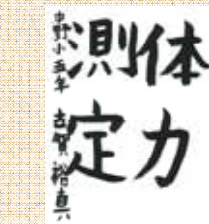
金子満里笑



加藤菓子



地賞 藤井優樹



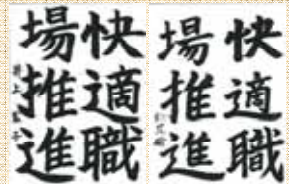
地賞 古賀裕真



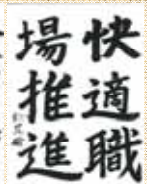
地賞 古賀健太



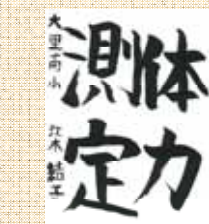
地賞 大江邦彦



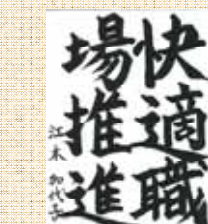
井上宏子



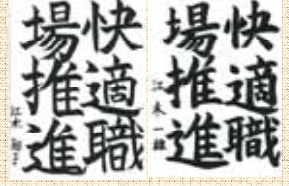
松尾 倫



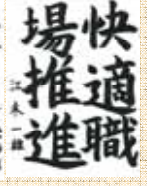
人賞 江木結子



人賞 江木加代子



江木翔子



江木一雄

### 編集後記

表紙の写真は功山寺、紅葉の山門です。

国道9号より分かれて清流の壇具川沿いに石畳の功山寺参道を15分位歩くと正面に鬱蒼と茂った木立の中に古びた石段とひなびた平門が目に入ります。功山寺の総門です。

総門をくぐると、そこには別の世界があります。足音は土に吸われ、時は止まり、参道から見上げる山門の壮麗さ、山門を通して見る国宝の仏殿の微妙な曲線。

毛利勢に追われて無念の最後をとげた大内義長。三条実美ら五卿の潜居や高杉晋作の挙兵。幾度かの動乱を見守って来た仏たちのつづやきに心すまし耳を傾けてはいかがでしょうか。

### 発行

高藤建設株式会社 高藤 元太郎  
北九州市門司区東新町1-1-30  
TEL093-381-0461 FAX093-381-0543  
Http://takafuji.co.jp

 高藤建設株式会社